

2018年3月期 決算報告

2018.5.25



Louise Bourgeois's 1999 bronze sculpture *Maman* wrapped in fabric by Magda Sayeg in a temporary installation at Roppongi Hills, Tokyo, April-May 2018.

© The Easton Foundation/Licensed by JASPAR, Tokyo and VAGA, New York

六本木ヒルズ15周年記念インスタレーション

01 2018年3月期 通期決算概要

02 2019年3月期 業績予想

03 参考資料

(単位:億円)

	2017/3	2018/3	前期比	
営業収益	2,587	2,497	△89	△3%
営業利益	588	631	+42	+7%
経常利益	501	570	+69	+14%
親会社株主に帰属する当期純利益	274	402	+127	+46%

	2017/3	2018/3	前期比	
総資産	18,885	19,878	+992	+5%
有利子負債	11,881	12,364	+482	+4%
自己資本	4,450	4,831	+380	+9%
自己資本比率	23.6%	24.3%	+0.7%	-
ネットDEレシオ	1.9	1.8	△0.2	-

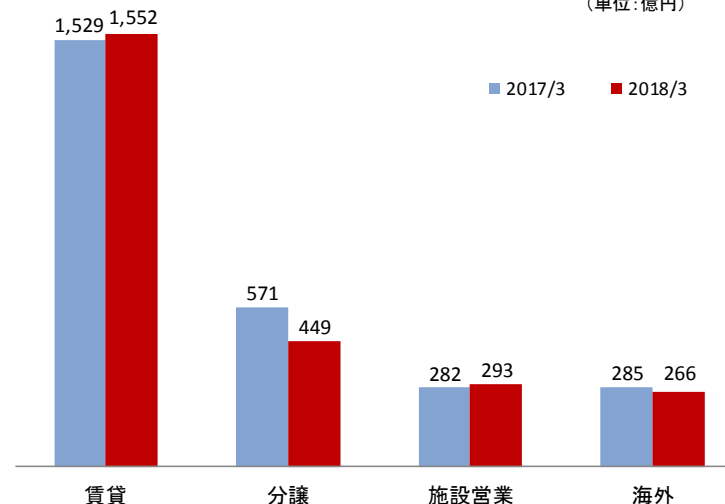
2018年3月期 連結損益計算書

(単位:億円)

	2017/3	2018/3	前期比	
賃貸	1,529	1,552	+23	
分譲	571	449	△121	
施設営業	282	293	+10	
海外	285	266	△19	
営業収益	2,587	2,497	△89	△3%
賃貸	367	390	+23	
分譲	264	241	△23	
施設営業	17	23	+5	
海外	66	84	+17	
営業利益	588	631	+42	+7%
営業外収益	36	46	+9	
営業外費用	123	106	△17	
経常利益	501	570	+69	+14%
特別利益	82	39	△43	
特別損失	166	18	△148	
税金等調整前当期純利益	417	592	+174	
親会社株主に帰属する 当期純利益	274	402	+127	+46%

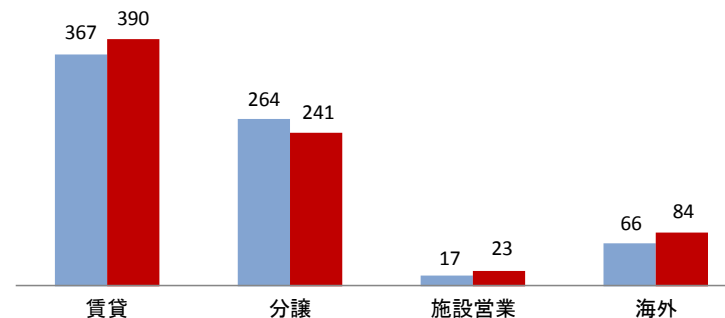
■ 営業収益

(単位:億円)



■ 営業利益

(単位:億円)



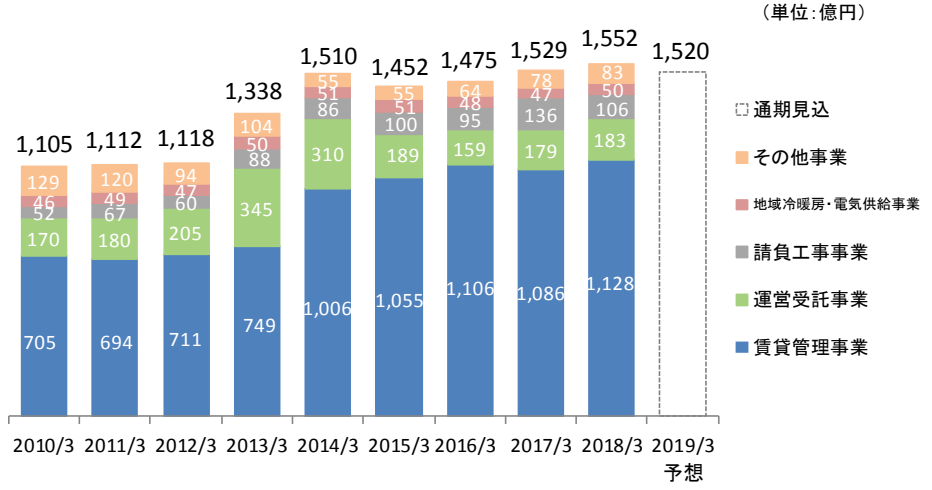
賃貸	賃貸管理事業、運営受託事業、請負工事事業、地域冷暖房・電気供給事業等
分譲	投資家向け不動産販売事業、個人顧客向け住宅分譲事業
施設営業	ホテル事業、会員制クラブ事業、ゴルフ事業
海外	海外における都市開発・賃貸管理事業等

2018年3月期 セグメント別概要(賃貸)

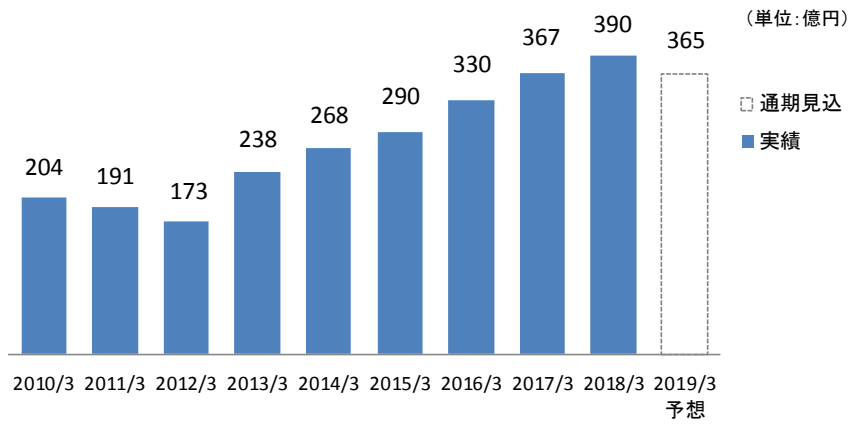


	2017/3	2018/3	(単位:億円) 前期比
営業収益	1,529	1,552	+23
賃貸管理事業	1,086	1,128	+42
運営受託事業	179	183	+4
請負工事事業	136	106	△30
地域冷暖房・電気供給事業	47	50	+3
その他事業	78	83	+4
営業利益	367	390	+23

■営業収益の推移



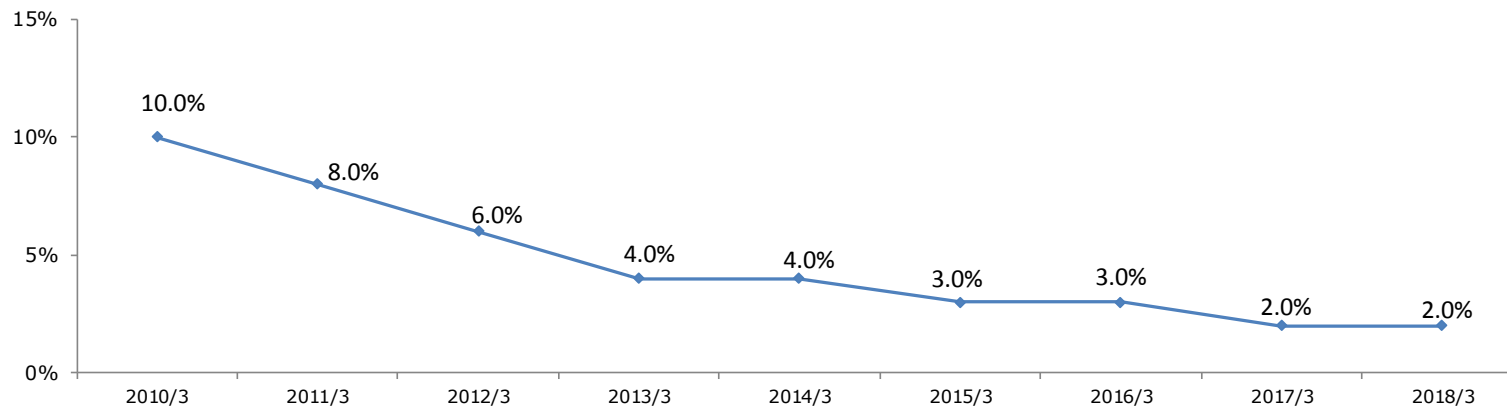
■営業利益の推移



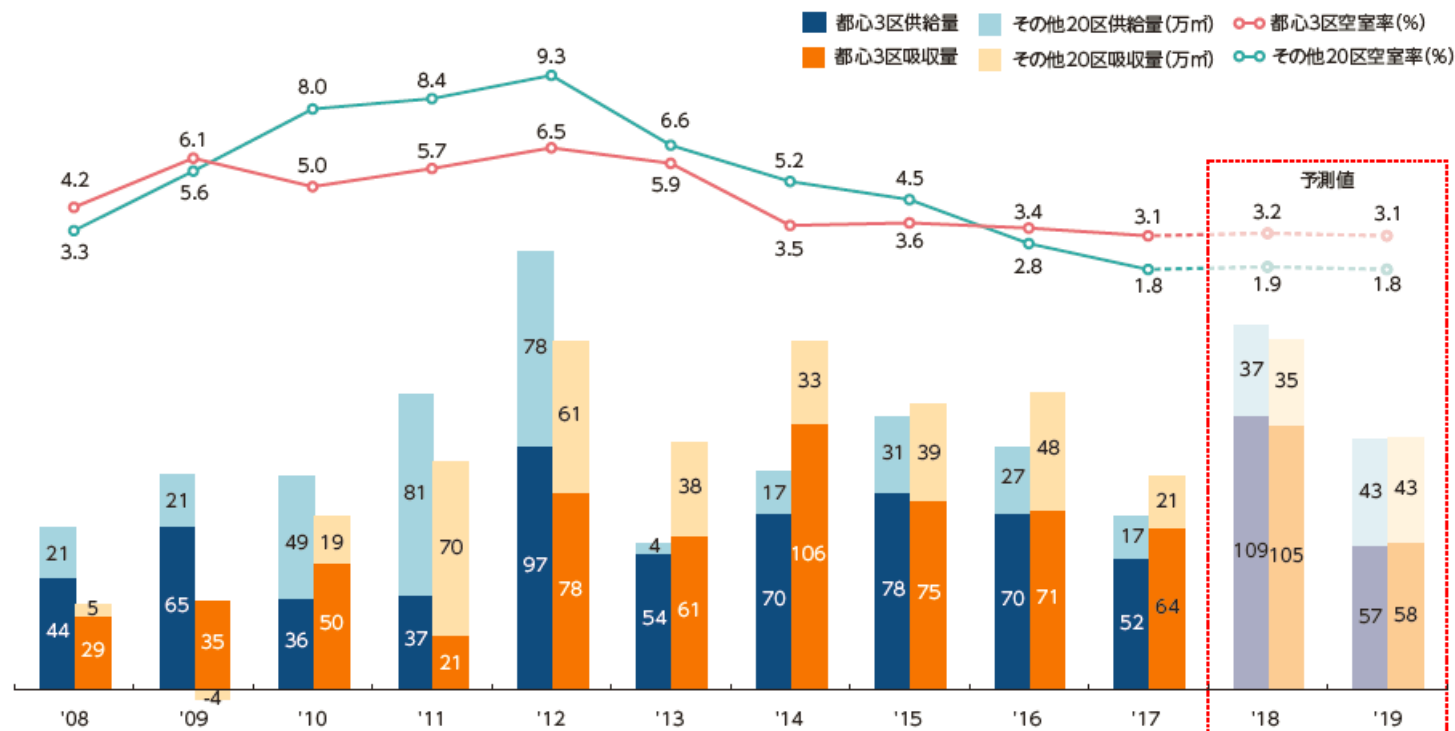
賃貸管理事業	事務所、住宅、店舗の賃貸等
運営受託事業	プロパティマネジメント、アセットマネジメント業務等
請負工事事業	テナント入退去に伴う室内造作工事等
地域冷暖房・電気供給事業	電気、冷熱(冷水)、温熱(蒸気)を供給
その他事業	投資事業、展望台事業、フォーラム事業等

セグメント別概要(賃貸)～オフィス～

■オフィス空室率

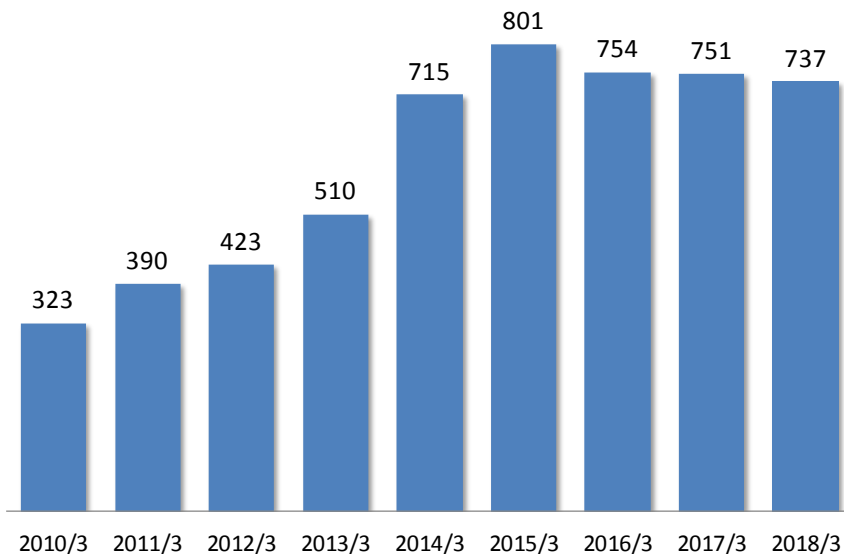


■東京23区の大規模オフィスビル市場動向調査(2018年4月27日リリース)

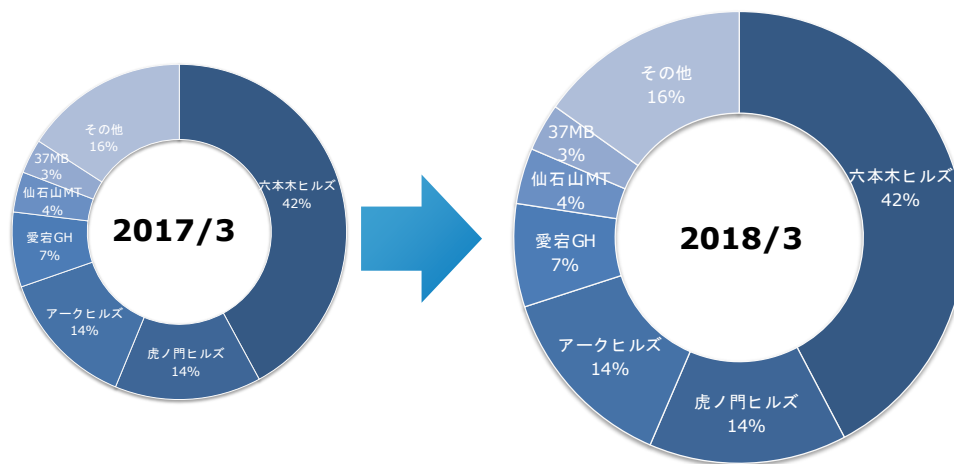


セグメント別概要(賃貸)～ポートフォリオ～

■主要ビルの貸付面積推移(千㎡)



■主要ビルの貸付面積割合



※有価証券報告書の「業績等の概要」より

※有価証券報告書の「主要な設備の状況」より



アーク森ビル



愛宕グリーンヒルズ
MORIタワー



六本木ヒルズ森タワー



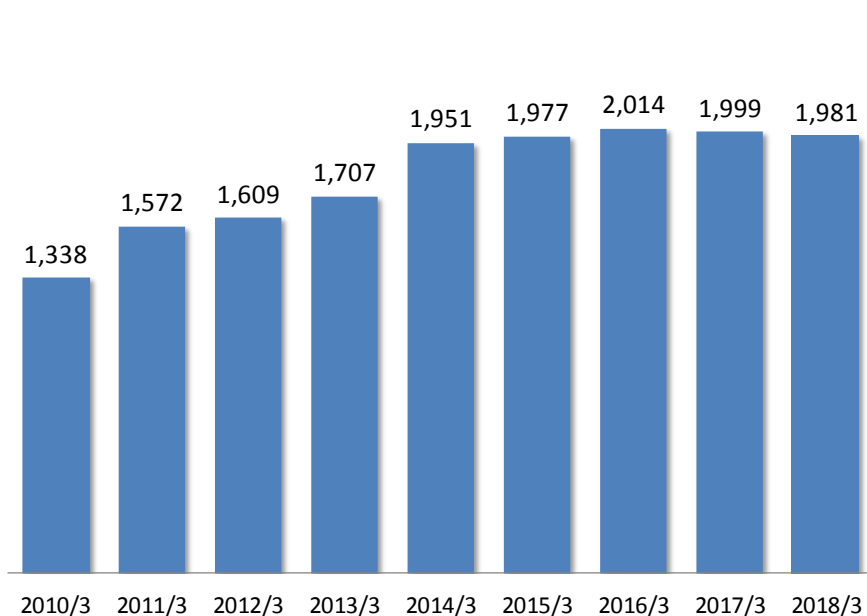
アークヒルズ
仙石山森タワー



虎ノ門ヒルズ森タワー

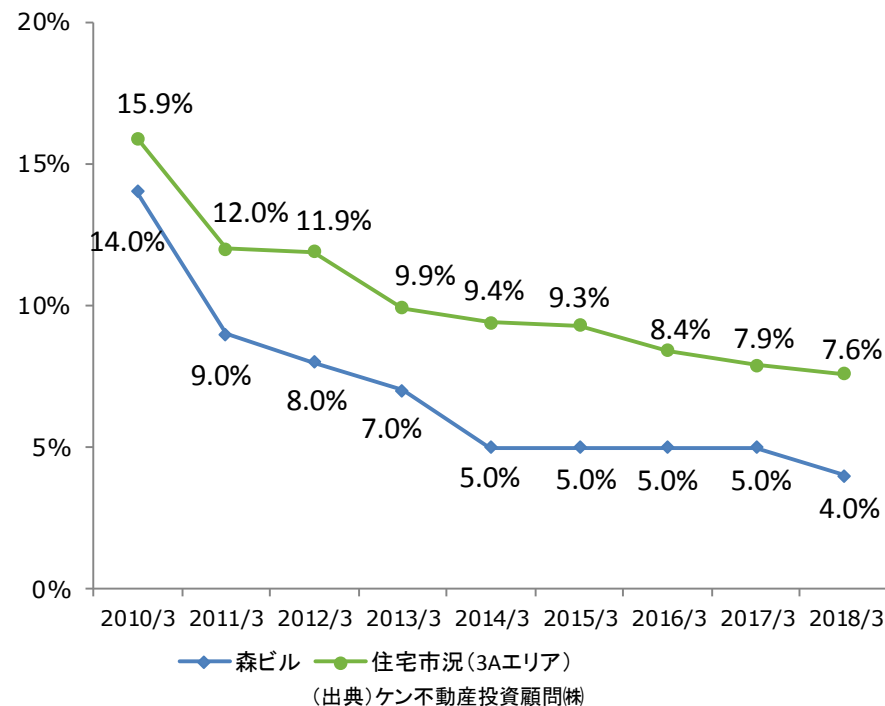
セグメント別概要(賃貸)～住宅～

■ 賃貸戸数の推移



※有価証券報告書の「業績等の概要」より

■ 賃貸住宅空室率



元麻布ヒルズ



愛宕グリーンヒルズ
フォレストタワー



六本木ヒルズ
レジデンス



平河町森タワー
レジデンス



アークヒルズ
仙石山レジデンス



虎ノ門ヒルズ
レジデンス



国際新都心へ拡大・進化する「虎ノ門ヒルズエリア」

■3つの大規模プロジェクトと地下鉄新駅による一体的な都市づくりが進行中



ビジネスタワー計画地現況(2018年4月撮影)



レジデンシャルタワー計画地現況(2018年4月撮影)

	2015年	2016年	2017年	2018年	2019年	2020年	2021年	2022年
(仮称)虎ノ門ヒルズ ビジネスタワー	●7月 都市計画 決定	●1月 再開発組合 設立	●2月 着工			●12月 竣工(予定)		
(仮称)虎ノ門ヒルズ レジデンシャル タワー		●9月 都市計画決定	●3月 着工				●1月 竣工(予定)	
(仮称)虎ノ門ヒルズ ステーションタワー				●3月 都市計画決定	2019年度 着工予定			2022年度 竣工目標
虎ノ門新駅(仮称)		●2月 工事開始				2020年 一部供用開始		2022年度 最終完成予定

区域面積	約7.5ha
延床面積	約80万㎡(約24万坪)
オフィス面積	約30万㎡(約9万坪)
住宅戸数	約720戸
商業面積	約2万6,000㎡(約8,000坪)
緑地面積	約1万5,000㎡(約4,500坪)

都心の新たなランドマーク「虎ノ門・麻布台地区第一種市街地再開発事業」

- 1989年の街づくり協議会設立から約30年を経て、2018年3月に再開発組合が設立。
- 対象区域は、隣接するアークヒルズ 仙石山森タワーを始めとして、計画的な街づくりが進められてきたエリアに位置。
- 約8.1haの区域に、事務所、店舗、住宅、ホテル、インターナショナルスクール、生活支援・交流施設など、多彩な都市機能を一体的に整備。
- 都心の新たなランドマークとなる約323mの複合棟をはじめ、計画全体で約1,300戸の住宅を整備。
- 2018年度内の本体工事着工、2023年3月の竣工を目指す。



1990年 2000年 2010年 2020年



区域面積	約8.1ha
建築面積	約63,910㎡
延床面積	約864,100㎡
着工	2018年度(予定)
竣工	2023年3月(予定)

新虎通り沿道開発のモデル事業「新虎通りCORE」

- 2017年12月に上棟し、施設名称は「新虎通りCORE」に決定。
- 地上15階、延床面積約17,500㎡の複合施設で、2018年9月竣工予定。
- 最新スペックのオフィス(3～14階)は総貸室面積約1万㎡、3階にはイノベーションを誘発するインキュベーションオフィスを整備。
- 1、2階には賑わいや交流の場となる商業施設を設け、イベント開催可能な情報発信スペースも開設。



新虎通りからの様子(イメージ)



計画地現況 (2018年4月撮影)



敷地面積	1,524㎡
延床面積	17,449㎡
階数	地上15階、地下1階、塔屋1階
主要用途	オフィス、店舗、駐車場
着工	2016年8月
竣工	2018年9月(予定)

2018年3月期 セグメント別概要(分譲)

■不動産販売事業

	2017/3	2018/3	前期比
営業収益	571	449	Δ121
投資家向け不動産販売事業	450	361	Δ88
個人顧客向け住宅分譲事業	121	88	Δ32
営業利益	264	241	Δ23

(単位:億円)

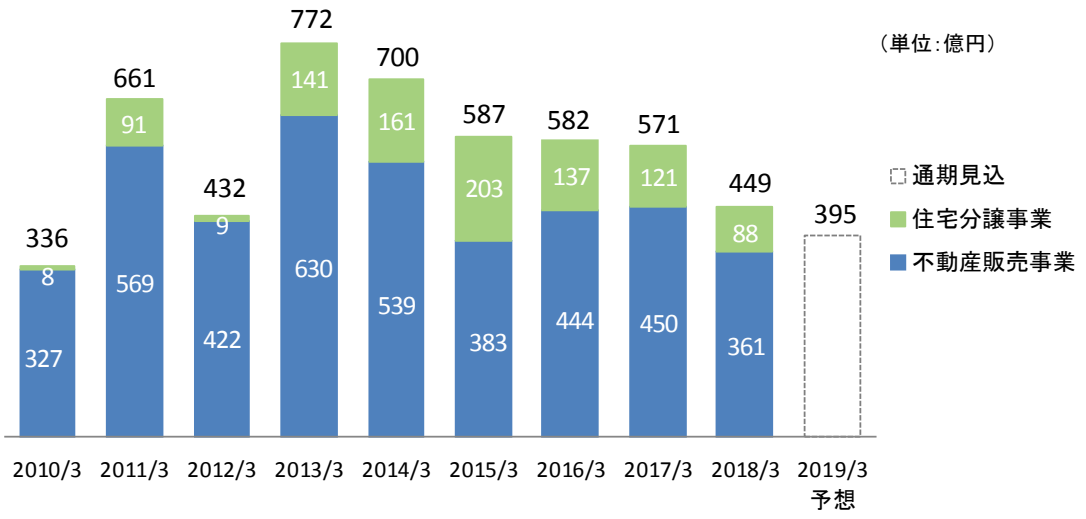


虎ノ門ヒルズ森タワー



オランダヒルズ森タワー

■営業収益の推移



(単位:億円)

- 通期見込
- 住宅分譲事業
- 不動産販売事業

■住宅分譲事業



フォレストテラス 鳥居坂

(単位:億円)

	2017/3	2018/3	前期比
営業収益	282	293	+10
ホテル事業	208	216	+7
会員制クラブ事業	53	56	+3
ゴルフ事業	21	21	+0
営業利益	17	23	+5

■主な事業内容及び運営施設

ホテル事業

- グランドハイアット東京
「グランド ボールルーム」
イベントスペース 全面改装



- アンダーズ東京
「スカイ スイート」
180度パノラマビュー(東京湾～東京タワー)、210㎡



ゴルフ事業

- 央戸ヒルズカントリークラブ
「日本ゴルフツアー選手権 森ビルカップ」
2018年5月31日～6月3日開催



- 静ヒルズカントリークラブ
「静ヒルズレディース 森ビルカップ」
2018年5月9日～11日開催



2018年3月期 セグメント別概要(海外)

	2017/3	2018/3	前期比
営業収益	285	266	△19
事務所	216	213	△2
ホテルその他	69	52	△16
営業利益	66	84	+17

事務所	上海環球金融中心、恒生銀行大廈の賃貸等
ホテルその他	パーク ハイアット 上海、展望台の運営等



上海環球金融中心
2008年8月竣工

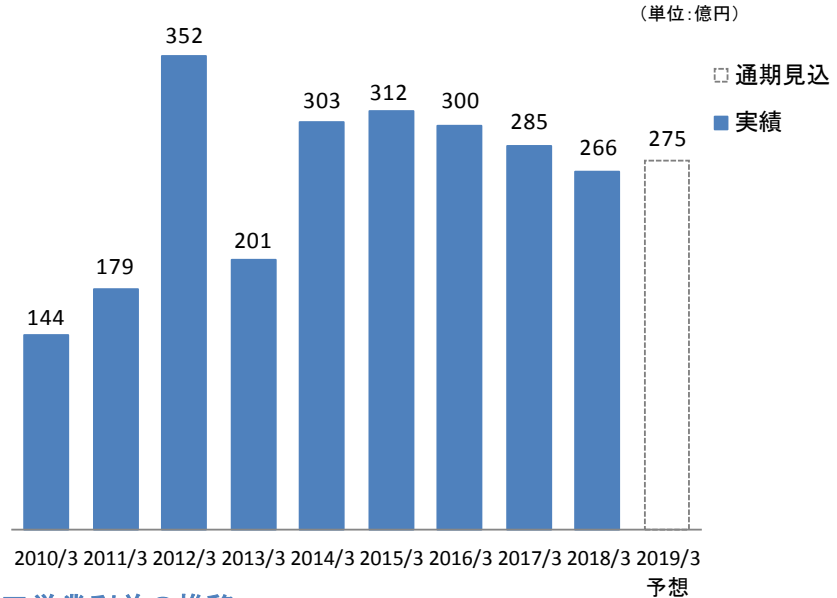


パーク ハイアット 上海
「The Bar」

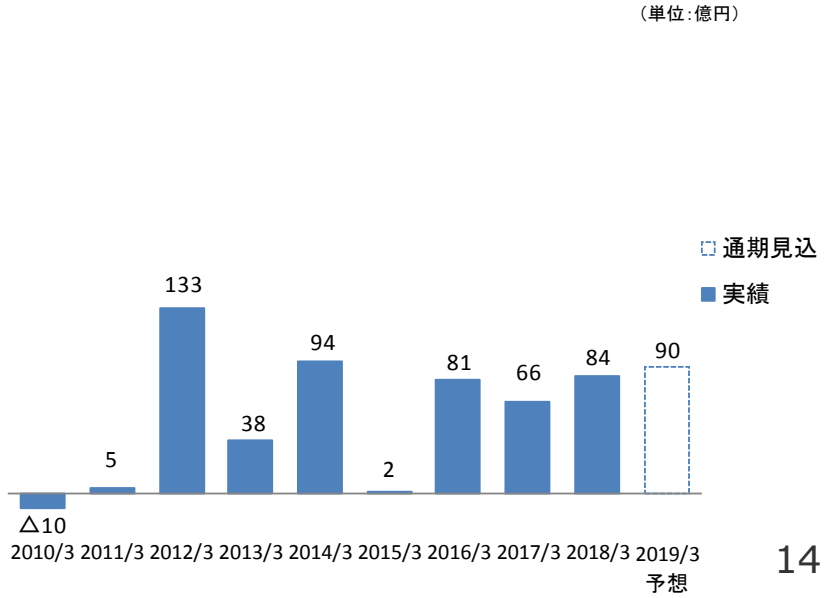


展望台(スカイウォーク100)
地上474m

■ 営業収益の推移



■ 営業利益の推移



当社初の東南アジアにおける開発事業 「ジャカルタ・オフィスタワープロジェクト(仮称)」



- 当社初の東南アジアでの開発事業で、ジャカルタ最高水準のプレミアムグレードとなる、地上58階建て、高さ約266m、延床面積約190,000㎡の大規模オフィスタワー計画。
- ジャカルタ最大のビジネス街において、超高層ビルが集積する目抜き通りスディルマン通り沿い、スマンギ交差点近くに位置。
- 東京や上海などで培った都市づくりのノウハウを活かし、成長著しい国際都市・ジャカルタのさらなる進化・発展に貢献。



建物エントランス(イメージ)



オフィスエントランス(イメージ)



商業店舗(イメージ)



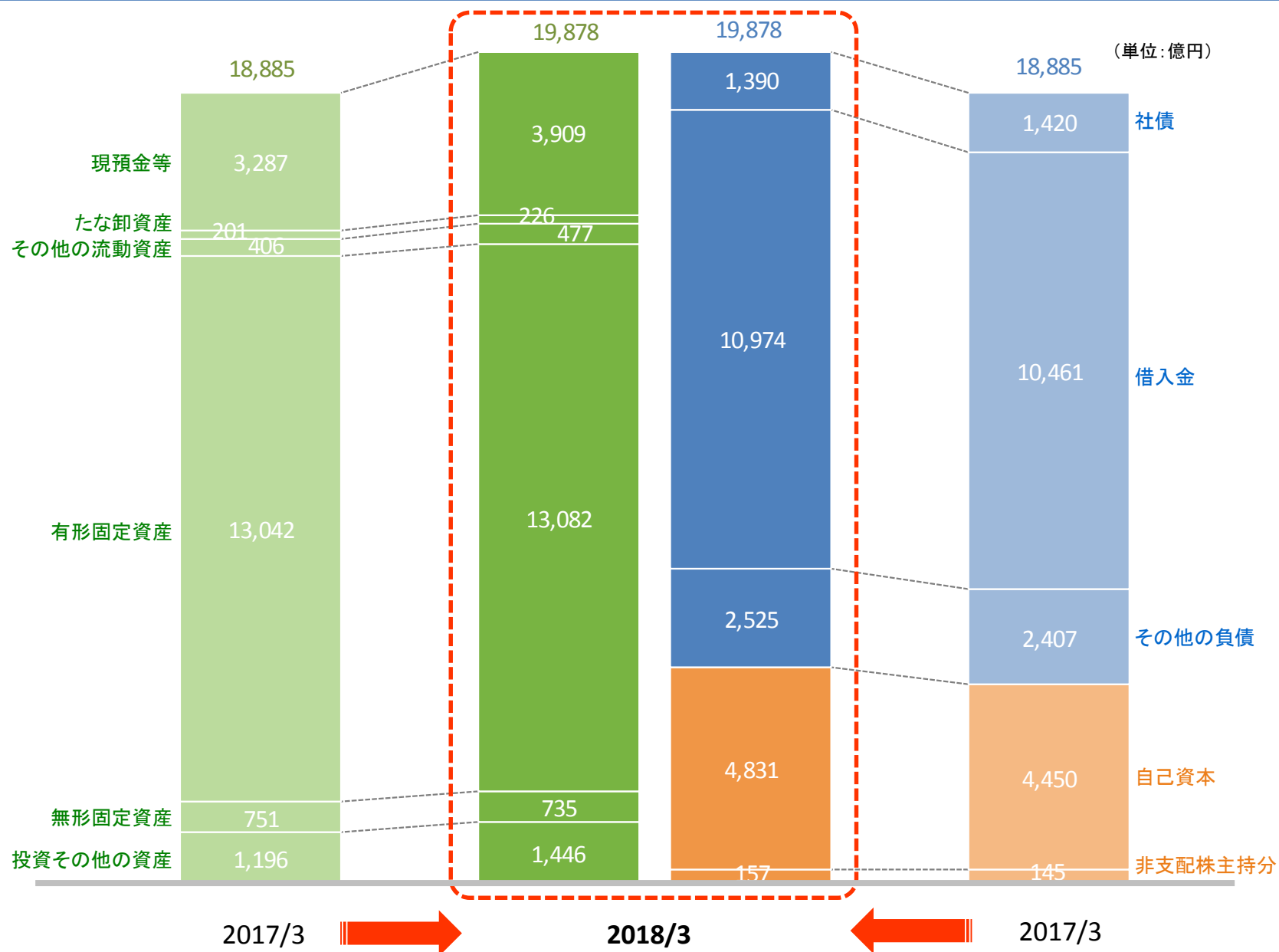
ジャカルタ市広域図



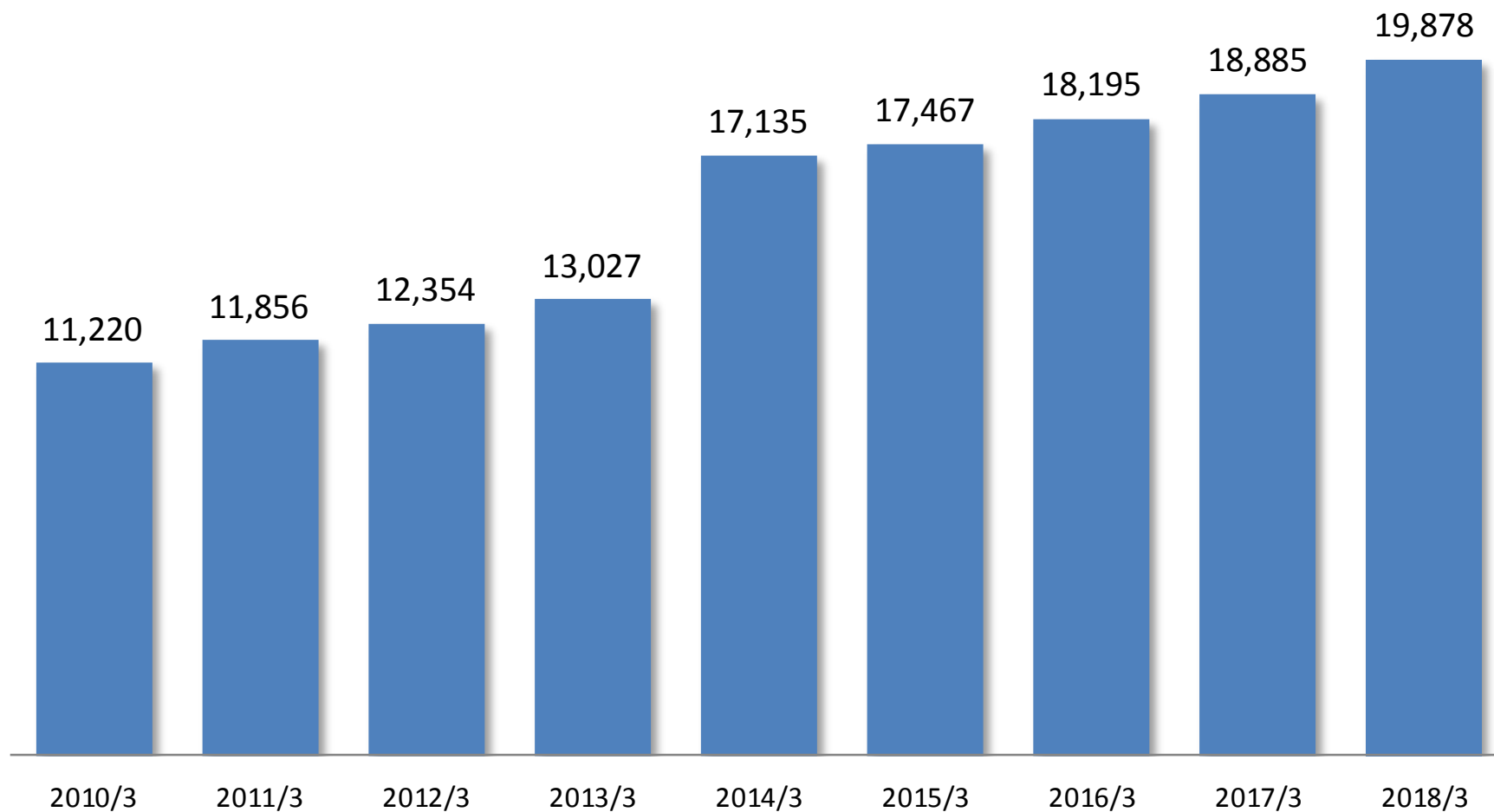
計画地周辺図

所在地	インドネシア・ジャカルタ
敷地面積	8,484 m ²
延床面積	約 190,000 m ²
階数	地上 58 階、地下 4 階
主要用途	事務所、店舗、駐車場
竣工	2021年(予定)

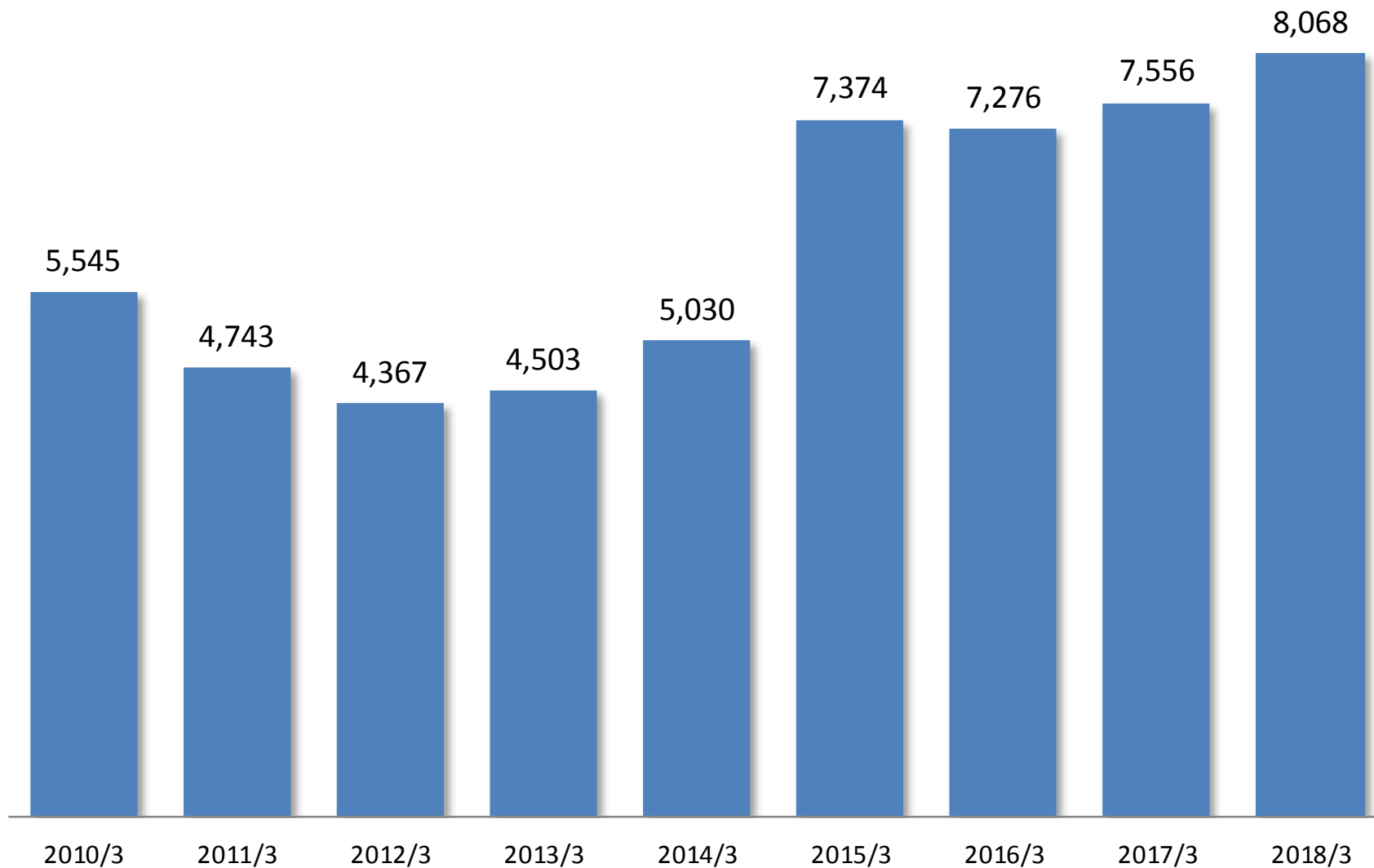
2018年3月期 連結貸借対照表の概要



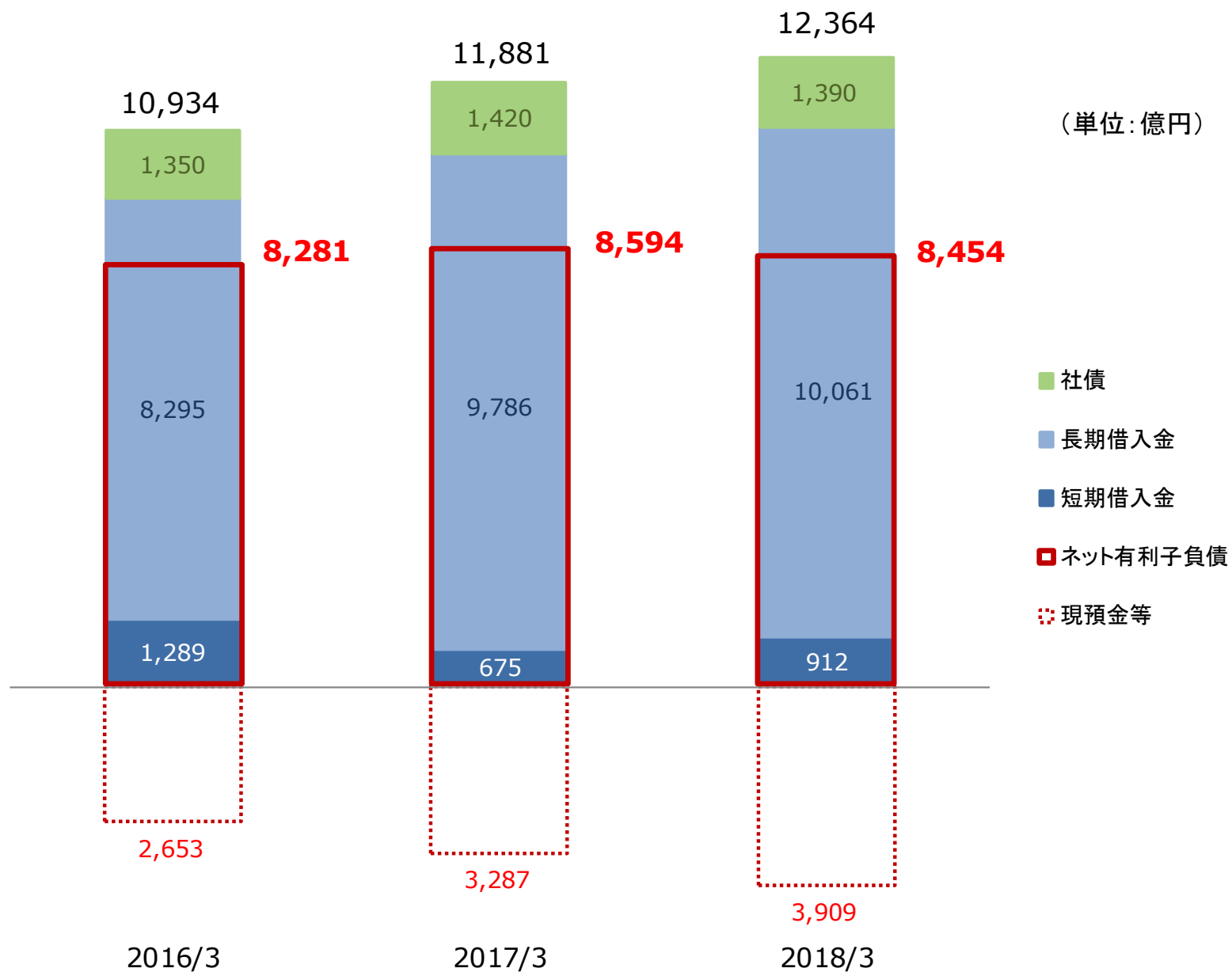
(単位: 億円)



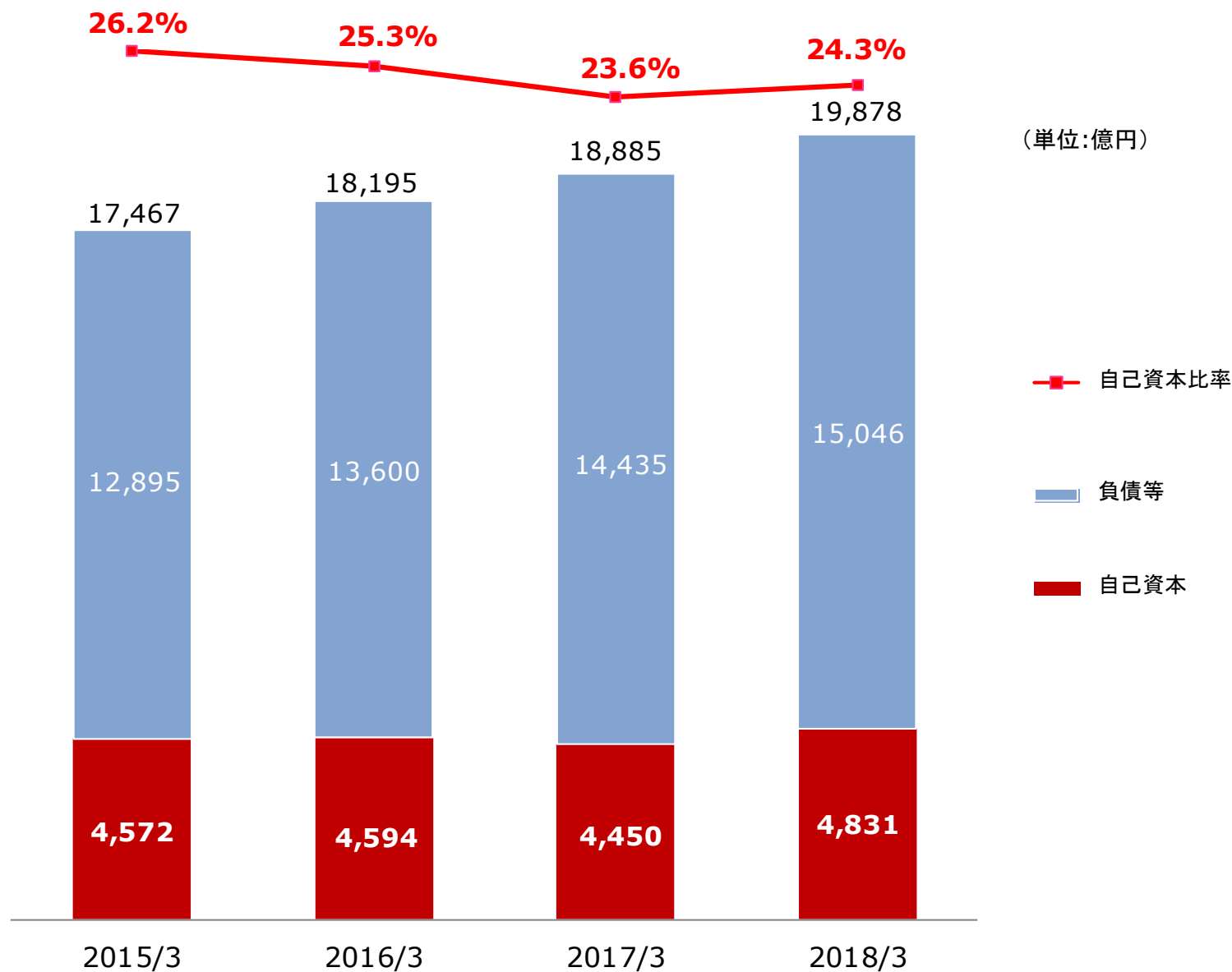
(単位:億円)



2018年3月期 有利子負債の状況



2018年3月期 自己資本(比率)の状況



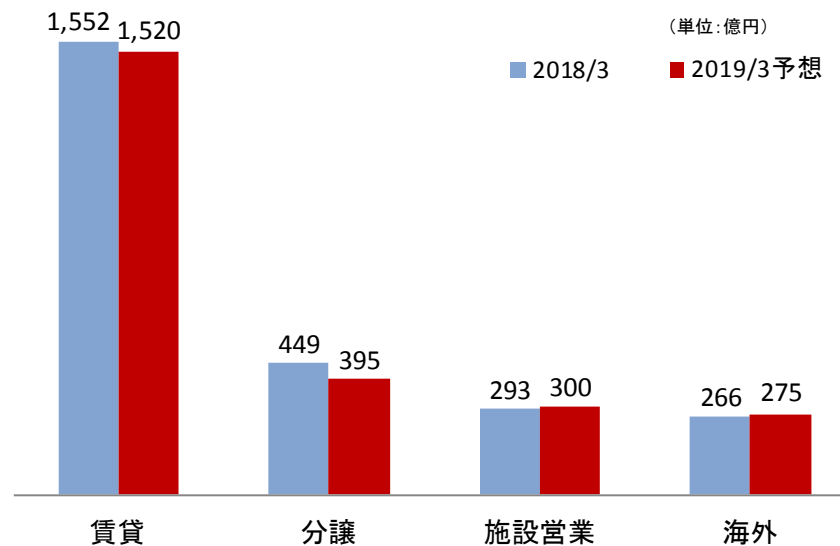
01 2018年3月期 決算概要

02 2019年3月期 業績予想

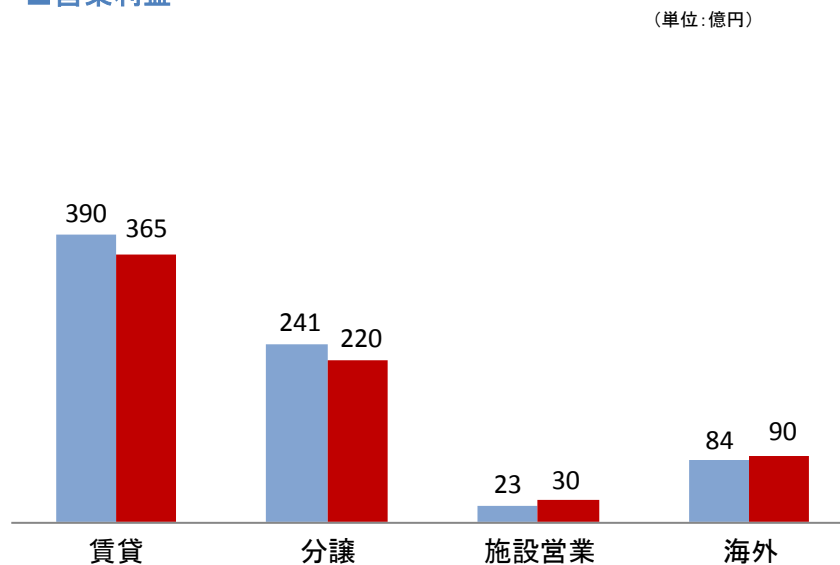
03 参考資料

	2018/3	2019/3 予想	(単位:億円) 前期比
営業収益	2,497	2,430	△67
賃貸	1,552	1,520	△32
分譲	449	395	△54
施設営業	293	300	+6
海外	266	275	+8
営業利益	631	580	△51
賃貸	390	365	△25
分譲	241	220	△21
施設営業	23	30	+6
海外	84	90	+5
経常利益	570	530	△40
親会社株主に帰属する 当期純利益	402	300	△102

■ 営業収益



■ 営業利益



01 2018年3月期 決算概要

02 2019年3月期 業績予想

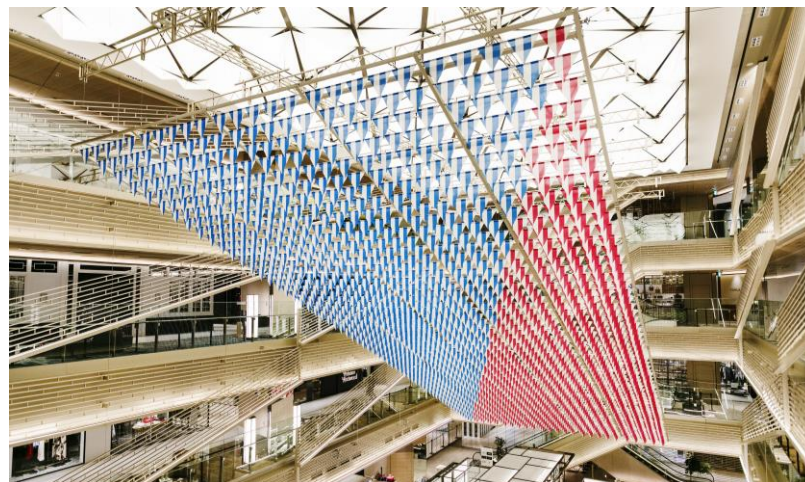
03 参考資料

銀座の街に新たな価値と歴史を創出した「GINZA SIX」

- 2017年4月20日の開業から1年間で約2,000万人が来館し、年間売上600億円を達成。
- 東京メトロ銀座駅の1日あたりの利用者が約7,400人増加するなど、街の回遊性を高めるとともに周辺施設の集客にも貢献。
- 中央の吹抜空間で、アーティスト ダニエル・ビュレン氏の新作インスタレーションを展示。建物外観や全長約1,100mの目抜き通り・銀座中央通りのフラッグ等も含め、街全体でのアートを展開中。



開業1周年を迎えたGINZA SIX



ダニエル・ビュレンによるインスタレーション



1周年記念イベント 親子能体験教室(観世能楽堂)



1周年記念イベント 薪能特別公演(GINZA SIXガーデン(屋上))

進化・成長を続ける文化都心「六本木ヒルズ15周年」

- 2003年4月25日の開業から15年間で累計約6億人が来街。
- 15年の歳月を通じて人々との絆を深め、自治会などの地域コミュニティを育成。
- 開業から14年経過した2017年に、商業施設が過去最高売上を記録。2020年に向け、商業エリア面積の半分に及ぶ大規模リニューアルを推進中。
- 15周年を記念して、ルイズ・ブルジョワによる巨大彫刻「ママン」を、アーティスト マグダ・セイエグ氏の手によって毛糸の編み物で覆うアートプロジェクトを実施中。



公道(けやき坂)を活用したパフォーマンス「Les Girafes」



麻布十番祭りと同日開催「六本木ヒルズ盆踊り」



朝のトークイベント「ヒルズブラックファースト」



屋上庭園での「稲刈りイベント」

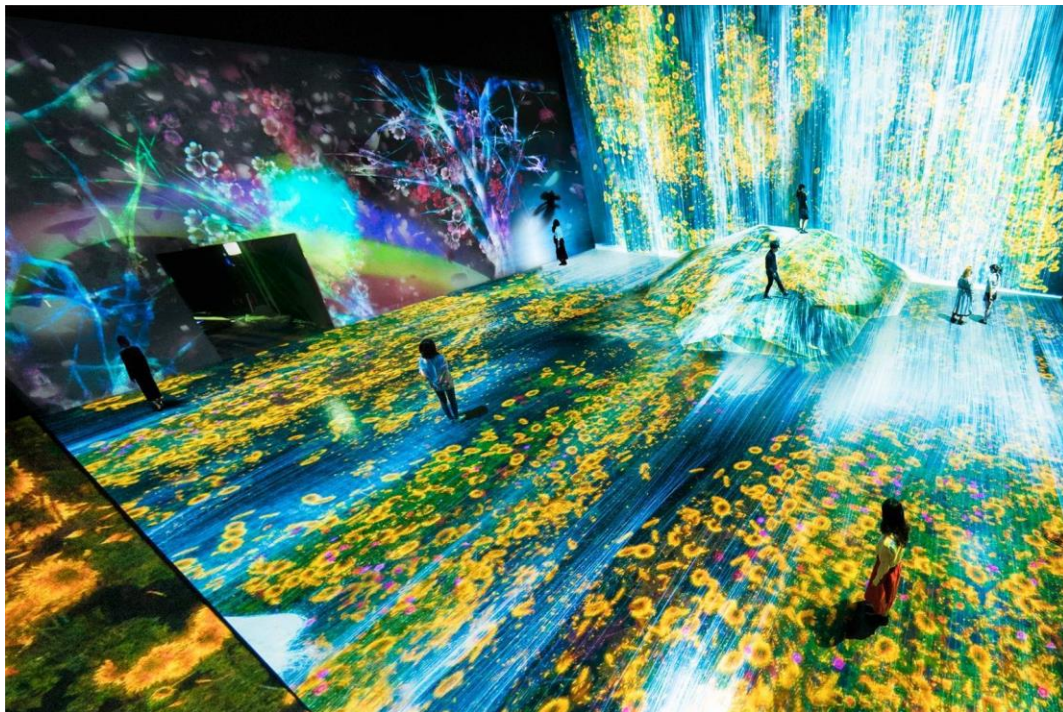


六本木ヒルズ自治会主催「六本木クリーンアップ」

最先端のアートとテクノロジーを世界に発信 チームラボと共同で大規模デジタルアートミュージアムをオープン

- 2018年6月21日にお台場パレットタウンに、大規模デジタルミュージアム「MORI Building DIGITAL ART MUSEUM EPSON teamLab Borderless」を開業予定。
- 施設面積10,000㎡という圧倒的なスケール感。コンセプトは“Borderless”で、「作品と作品」「作品と鑑賞者」「自己と他者」の境界をなくし、鑑賞者も作品の一部となって溶け込んでいくという想いを込めている。
- 2020年のオリンピック・パラリンピックを目前に控え、最先端の「アート」「文化」「テクノロジー」を世界に発信し、東京の磁力をさらに高めていく。

**teamLab★ MORI Building DIGITAL ART MUSEUM
EPSON teamLab★Borderless**



会場イメージ



会場イメージ



会場イメージ

起債方針及び社債明細・償還スケジュール

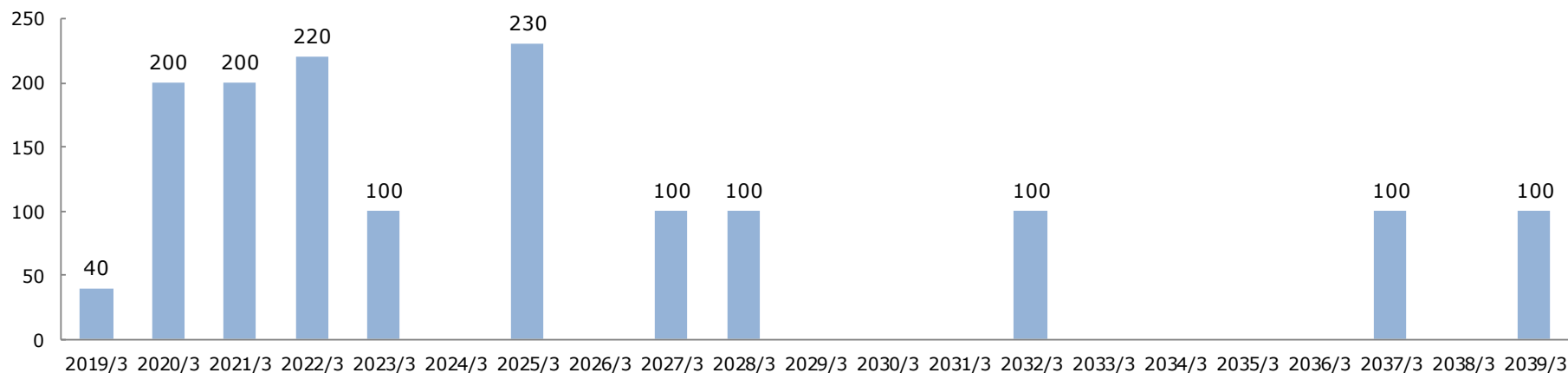
起債方針

同業他社の水準等を勘案し、当面は単体有利子負債の20%～25%程度を上限と認識しながら、市場動向を見極めつつ機動的に発行する

■社債明細

回号	ローンチ日	満期日	年 限	発行額	クーポン	対国債	対スワップ
第7回債	2011年11月2日	2018年11月9日	7年	40億	1.66%	109.0bp	95.0bp
第11回債	2013年8月8日	2019年8月14日	6年	200億	0.91%	57.7bp	33.0bp
第12回債	2013年10月29日	2020年11月5日	7年	100億	0.80%	45.1bp	25.0bp
第13回債	2014年5月13日	2020年5月19日	6年	100億	0.466%	23.0bp	-0.4bp
第14回債	2014年8月8日	2024年8月14日	10年	130億	0.861%	34.0bp	15.1bp
第15回債	2015年2月6日	2025年2月13日	10年	100億	0.784%	43.0bp	16.4bp
第16回債	2015年4月24日	2027年4月30日	12年	100億	1.002%	56.0bp	30.2bp
第17回債	2015年8月7日	2021年8月13日	6年	100億	0.523%	39.0bp	16.3bp
第18回債	2016年4月20日	2031年4月25日	15年	100億	0.800%	75.0bp	48.4bp
第19回債	2016年7月5日	2036年7月11日	20年	100億	0.830%	78.0bp	66.4bp
第20回債	2016年10月19日	2021年10月25日	5年	120億	0.120%	32.5bp	12.8bp
第21回債	2017年2月10日	2027年2月16日	10年	100億	0.440%	34.5bp	10.0bp
第22回債	2018年3月2日	2023年3月8日	5年	100億	0.180%	30.1bp	2.9bp
第23回債	2018年5月11日	2038年5月17日	20年	100億	0.970%	44.7bp	28.0bp
社債残高計				-	-	-	-
				1,490億	-	-	-

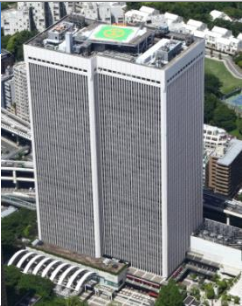
■償還スケジュール(億円)



MORI



ポートフォリオ一覧(主要物件)

	1		2		3		4		5	
物件名	アーク森ビル		恒生銀行大廈		愛宕グリーンヒルズ MORIタワー フォレストタワー		元麻布ヒルズ フォレストタワー		六本木ヒルズ 森タワー	
所在地	港区赤坂		上海市浦東新区		港区愛宕		港区元麻布		港区六本木	
竣工年月	1986年3月		1998年4月		2001年7月	2001年10月	2002年5月		2003年4月	
階数	地上37階 地下4階		地上46階 地下4階		地上42階 地下2階	地上42階 地下5階	地上29階 地下3階		地上54階 地下6階	
延床面積	181,833㎡		116,824㎡		86,570㎡	62,475㎡	45,023㎡		379,408㎡	

	6		7		8		9		10	
物件名	オランダヒルズ 森タワー		表参道ヒルズ		上海環球金融中心		アークヒルズ 仙石山森タワー		虎ノ門ヒルズ 森タワー	
所在地	港区虎ノ門		渋谷区神宮前		上海市浦東新区		港区六本木		港区虎ノ門	
竣工年月	2005年2月		2006年1月		2008年8月		2012年8月		2014年5月	
階数	地上24階 地下2階		地上6階 地下6階		地上101階 地下3階		地上47階 地下4階		地上52階 地下5階	
延床面積	35,656㎡		34,062㎡		381,600㎡		143,426㎡		244,360㎡	



賃貸

■ 賃貸管理事業

- 匿名組合六本木ヒルズ・フィナンシャルコープ
- 匿名組合AR・ONE
- ※ 森ヒルズリート投資法人

■ 運営受託事業

- 森ビル・インベストメントマネジメント(株)
- 森ビル都市企画(株)

■ 請負工事業

■ 地域冷暖房・電気供給事業

- 六本木エネルギーサービス(株)
- アークヒルズ熱供給(株)

■ その他

投資事業、展望台事業、
フォーラム事業等

分譲

■ 投資家向け不動産販売事業

■ 個人顧客向け住宅分譲事業

施設営業

■ ホテル事業・会員制クラブ事業

- (株)森ビルホスピタリティ
コーポレーション

■ ゴルフ事業

- (株)央戸国際ゴルフ倶楽部

■ 老人ホーム事業

- ※ (株)プライムステージ

海外

■ 事務所

- 上海環球金融中心有限公司
- 上海森茂国際房地產有限公司

■ ホテルその他

- 上海秀仕酒店経営有限公司
- 上海秀仕観光会務有限公司
- 森大廈(上海)有限公司
- 上海環球金融中心投資(株)
- Shanghai World Financial Center Investment No.1 (Cayman) Limited
- Shanghai World Financial Center Investment No.2 (Cayman) Limited
- Shanghai World Financial Center Investment No.3 (Cayman) Limited

連結比較貸借対照表

(単位:百万円)

資 産 の 部				負 債 の 部			
科 目	平成29年3月31日	平成30年3月31日	増減	科 目	平成29年3月31日	平成30年3月31日	増減
流 動 資 産				流 動 負 債			
現 金 及 び 預 金	303,626	355,838	52,211	支 払 手 形 及 び 営 業 未 払 金	18,177	19,682	1,505
受取手形及び営業未収入金	12,470	12,479	9	短 期 借 入 金	67,509	91,281	23,772
有 価 証 券	25,083	35,090	10,006	1 年 内 償 還 予 定 の 社 債	13,000	4,000	△ 9,000
た な 卸 資 産	20,176	22,627	2,450	未 払 法 人 税 等	5,463	5,926	462
繰 延 税 金 資 産	2,754	1,755	△ 999	賞 与 引 当 金	1,415	1,444	29
そ の 他	25,530	33,567	8,036	そ の 他	25,987	23,323	△ 2,664
貸 倒 引 当 金	△ 73	△ 78	△ 4	流 動 負 債 合 計	131,554	145,659	14,105
流 動 資 産 合 計	389,568	461,279	71,710				
固 定 資 産				固 定 負 債			
有 形 固 定 資 産				社 債	129,000	135,000	6,000
建 物 及 び 構 築 物	230,006	226,815	△ 3,191	長 期 借 入 金	978,660	1,006,132	27,472
機 械 装 置 及 び 運 搬 具	7,536	10,101	2,565	受 入 敷 金 保 証 金	72,681	75,937	3,256
工 具 、 器 具 及 び 備 品	6,874	6,654	△ 220	長 期 預 り 金	3,341	6,114	2,773
土 地	423,063	435,274	12,210	退 職 給 付 に 係 る 負 債	1,482	1,497	14
建 設 仮 勘 定	20,576	24,251	3,674	役 員 退 職 慰 労 引 当 金	665	789	123
信 託 不 動 産	596,289	574,999	△ 21,289	繰 延 税 金 負 債	109,097	113,888	4,790
そ の 他	19,862	30,153	10,291	そ の 他	2,458	3,969	1,511
有 形 固 定 資 産 合 計	1,304,209	1,308,250	4,041	固 定 負 債 合 計	1,297,388	1,343,329	45,941
無 形 固 定 資 産				負 債 合 計	1,428,942	1,488,989	60,046
借 地 権	58,887	57,711	△ 1,176				
の れ ん	15,047	14,551	△ 496	純 資 産 の 部			
そ の 他	1,215	1,334	118	株 主 資 本			
無 形 固 定 資 産 合 計	75,150	73,596	△ 1,553	資 本 金	67,000	67,000	-
投 資 そ の 他 の 資 産				資 本 剰 余 金	16,861	16,861	-
投 資 有 価 証 券	34,930	40,218	5,287	利 益 剰 余 金	357,235	387,928	30,692
エ ク イ テ ィ 出 資	40,543	43,579	3,035	自 己 株 式	△ 11,507	△ 11,507	-
長 期 貸 付 金	4,544	19,020	14,475	株 主 資 本 合 計	429,589	460,282	30,692
退 職 給 付 に 係 る 資 産	-	310	310	そ の 他 の 包 括 利 益 累 計 額			
繰 延 税 金 資 産	308	315	7	そ の 他 有 価 証 券 評 価 差 額 金	6,550	9,370	2,819
そ の 他	40,459	42,887	2,428	繰 延 ヘ ッ ジ 損 益	△ 1,059	△ 909	149
貸 倒 引 当 金	△ 1,138	△ 1,643	△ 504	為 替 換 算 調 整 勘 定	10,049	14,285	4,236
投 資 そ の 他 の 資 産 合 計	119,649	144,687	25,038	退 職 給 付 に 係 る 調 整 累 計 額	△ 62	95	157
固 定 資 産 合 計	1,499,009	1,526,535	27,525	そ の 他 の 包 括 利 益 累 計 額 合 計	15,477	22,841	7,363
資 産 合 計	1,888,578	1,987,814	99,236	非 支 配 株 主 持 分	14,568	15,701	1,132
				純 資 産 合 計	459,635	498,825	39,189
				負 債 純 資 産 合 計	1,888,578	1,987,814	99,236

連結比較損益計算書

(単位:百万円)

科 目	自 平成28年4月 1日 至 平成29年3月31日	自 平成29年4月 1日 至 平成30年3月31日	増減
営 業 収 益	258,705	249,793	△ 8,912
営 業 原 価	175,531	162,582	△ 12,949
営 業 総 利 益	83,174	87,211	4,036
販売費及び一般管理費	24,314	24,106	△ 207
営 業 利 益	58,860	63,104	4,244
受 取 利 息	358	834	476
受 取 配 当 金	235	655	419
持分法による投資利益	1,453	1,512	59
そ の 他	1,609	1,644	35
営 業 外 収 益	3,656	4,647	990
支 払 利 息	8,327	7,510	△ 817
為 替 差 損	1,547	843	△ 704
金 融 手 数 料	1,938	1,451	△ 486
そ の 他	564	849	284
営 業 外 費 用	12,377	10,654	△ 1,723
経 常 利 益	50,138	57,097	6,958
固 定 資 産 売 却 益	3,408	1,030	△ 2,377
受 取 補 償 金	1,048	945	△ 102
補 助 金 収 入	689	923	234
投資有価証券売却益	40	884	844
債 務 消 滅 益	3,005	-	△ 3,005
そ の 他	63	162	98
特 別 利 益	8,255	3,946	△ 4,308
固 定 資 産 売 却 損	9,841	1,034	△ 8,806
固 定 資 産 除 却 損	3,081	396	△ 2,685
減 損 損 失	485	-	△ 485
固 定 資 産 圧 縮 損	2,503	-	△ 2,503
投資有価証券評価損	-	316	316
そ の 他	740	96	△ 644
特 別 損 失	16,653	1,843	△ 14,809
税金等調整前当期純利益	41,739	59,200	17,460
法人税、住民税及び事業税	11,087	14,051	2,964
法 人 税 等 調 整 額	1,865	3,856	1,990
当 期 純 利 益	28,786	41,291	12,505
非支配株主に帰属する当期純利益	1,295	1,072	△ 223
親会社株主に帰属する当期純利益	27,491	40,219	12,728

本資料における将来の予想に関する記載は、本資料発表日現在において入手可能な情報に基づき、当社にて分析・判断したものであり、潜在的なリスクや不確実性が含まれています。そのため、様々な要因の変化により、異なる結果となる可能性があります。

